

男女共同参画モデル保育所としての1年【青ノ山保育所】

今年度、丸亀市立青ノ山保育所では、丸亀市初の男女共同参画モデル保育所として様々な取り組みをしてきました。

保護者会や職員会で話し合い、改めて「男女共同参画」についてみんなで考える機会を持ちました。

7月の納涼祭では保護者有志と職員でジェンダー*に気づく楽しい劇を行い、全保護者や地域の人に見てもらいました。

また、子育ての楽しさを実感できるよう、お父さんを中心に『一日保育士助手体験』を行いました。一日子どもたちと一緒に過ごしたお父さんからは「子どもをより可愛くみられるようになった」「また参加したい、ほかの人にも勧めたい」という声が聞かれ大好評で、男女共に子育てをしようとする雰囲気が高まりました。

1月に開催した男女共同参画室と共催の家庭教育講座では、愛媛県在住の“イクメン”中村和憲氏（愛媛県PTA連合会副会長・食育アドバイザー・音楽家）に、5人の子どもの父親の立場から、子育てについての講演をしていただき、一人で子育ての悩みを抱えるのではなく、子育ての難しさや楽しさを家族や身近な人と共有していくためのヒントを得ることができました。

青ノ山保育所では、数年前から近隣の老人施設を訪問し、お年寄りとおふれあったり、毎月の人権集会で、親子でおふれあい遊びをしたり、四季折々の行事の中で、地域の人々が保育に参加してくれています。このような温かい地域ぐるみの子育て支援の雰囲気を大切にすることが、男女共同参画の風土を培っていくのではないかと感じています。今後とも、一人でも多くの人と子どもたちとの温かい絆が生まれることを願って、親子や地域の人々とふれあいの場をもち、男女共同参画のまちづくりを目指したいと思っています。



納涼祭

（丸亀市立青ノ山保育所）

*ジェンダー：社会的・文化的に形成された性別。生まれつきの生物学的性別（セックス）がある一方、社会通念や慣習の中には社会や文化によって作り上げられた「男性像」「女性像」があります。このようにして形成された男女の別をジェンダーといいます。



青ノ山保育所
（家庭教育講座）



本島幼稚園
（保育参加）

丸亀市男女共同参画講演会

3.11から学ぶ！ 今、私たちができる『心備え』= 地域力

講師 NPO法人イコールネット仙台 宗片恵美子さん（1月25日・ひまわりセンター）

被災女性の本音をくみ取って

宗片さんたちは、仙台の避難所で「せんたくネット」という洗濯を代行するボランティアネットワークを作りました。洗濯物の受け渡し時に心の交流も重ね、被災女性の本音をたくさんくみ取って一緒に解決していきました。また「被災女性のための語り合いサロン」を仮設住宅や避難所で開き、女性の心の回復と自立に向けたきめ細かな支援活動を継続しています。

避難所の女性への聞き取り調査によると、更衣室や間仕切りがないため着替えや授乳時

に困る。トイレ・洗濯干し場が男女別でないため苦勞している。支援物資として、裁縫道具、基礎化粧品、手鏡、自分サイズの下着がほしいなど、女性ならではの悩みや要望が多かったそうです。避難所運営責任者は、ほとんどが男性なので女性の声が届きにくいのです。

防災・復興対策に女性が参画を

女性は、子ども、高齢者、介護が必要な人、障がいのある人、病気の人などの世話をする役割を担うことが多い現状があります。災害時に困難をかかえやすい方々のニーズを踏まえた体制を整備するためには、女性の視点を反映させることが必要です。これまでの震災でも、高齢の一人暮らし女性の犠牲者が多く、女性の貧困、男性がストレスを抱えるためDVが増えるなど、災害時の切実な問題が指摘されてきました。

これからの防災・災害復興対策には、防災会議など意思決定機関に女性が参画し、計画策定時から女性が主体となり、地域の実情にそった体制を整えることが急務です。



「ゆめの部屋」にきてごんな!

（丸亀市生涯学習センター5階 男女共同参画推進ゆめ）

平成23年度はこんな活動をしました。

◎消費者友の会

『老後を楽しく、明るく過ごそう』を年間テーマに、学習会「介護保険について」「地震保険について」などを開催しました。

◎ウイングL

県国際交流員リンジー・クラークさんを迎え、「イギリスの文化や生活、経済について」というテーマでグローバルセミナーを開催し、楽しみながら学びました。



「なんだがうれしい」

谷川俊太郎+だれか+だれか <福音館書店>

日常のなにげない瞬間にも感じる嬉しさ。気がつくと、とても幸せな気分。それがつなげて、今日が明日になる…写真と絵も素敵♡

「だじゃれ日本一周」

長谷川義史 <理論社>

「きれいに花が埼玉県」「バラの花には茨城県」から始まって、うどんの食べ過ぎ「体の調子は香川県」、駄洒落で楽しく日本一周旅行ができるよ！「面白かったじゃあ初めからもっかいどう（北海道）」



「男女共同参画セミナー」開催してみませんか?



わが家の防災力アップ講座
富熊コミュニティ

コミュニティで男女共同参画セミナーを開催していることをご存知ですか？地元で男女共同参画を学んでもらおうと、希望するコミュニティに市が講師を派遣しています。

内容は、「わが家の防災力アップ講座」「地域の人のつながり」など身近なテーマです。

そのほか、ご希望のテーマがありましたら、ご相談に応じます。

編集後記

少し先に灯（あかり）が見えると、人はそれに向かって進んで行けるものです。

先が見えないと進みもできず、希望も持たず、まして生活設計など立てられないと思います。

目を輝かせて、自分の夢を語る多くの若者たちに対し、よりもっと眩しさと羨望を感じられるようなまちになったらいいなあ。（夢みる婆）